



平成29年3月3日

大原小学校校長室

文責 千々和 道隆



春はもうすぐそこまで

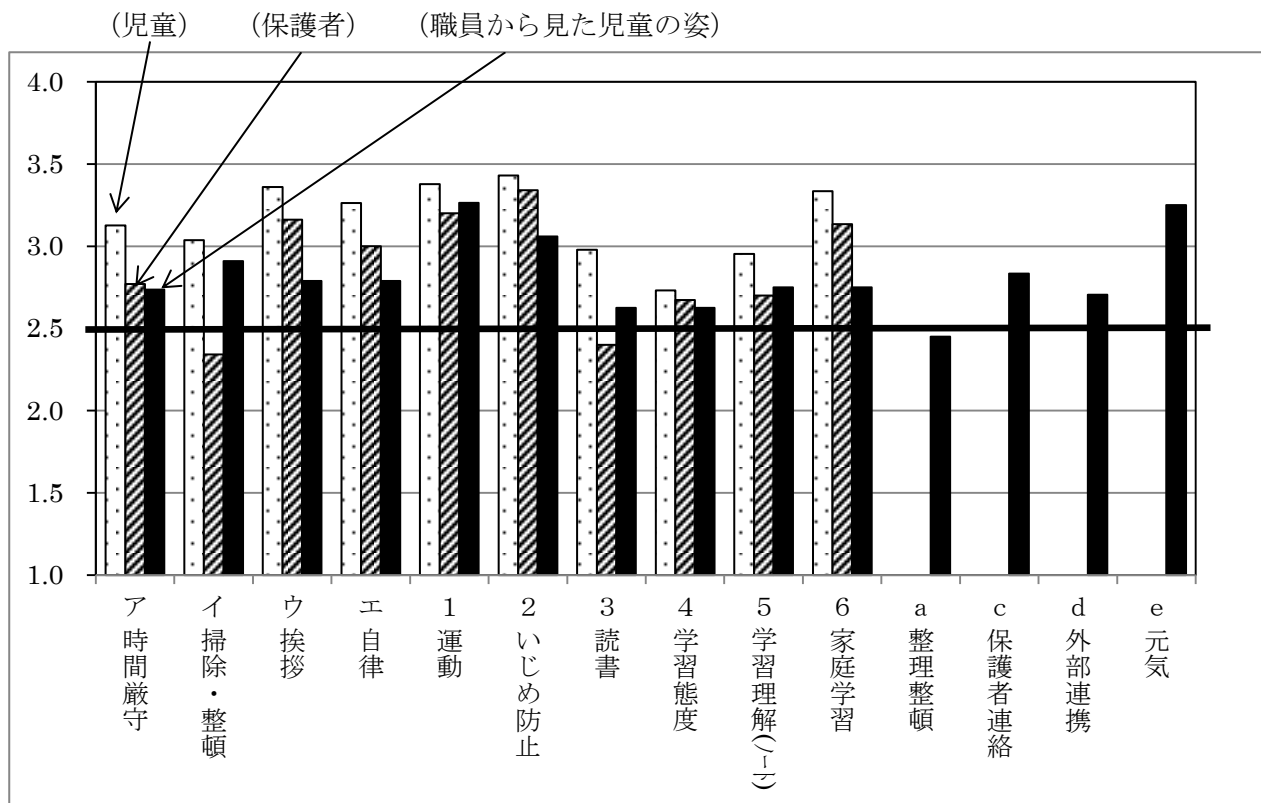
3月に入り、日差しが温かくなってきました。春がすぐそこまで来ている感じです。しかし、寒暖の差が大きくなる時期ですので、体調を崩さないように健康管理をお願いいたします。学校では、3学期もあとわずかになり学年のまとめや卒業式の準備、来年度に向けての準備など忙しくなってきました。一日一日を大切に過ごし、楽しい思い出をたくさん作ってほしいと思います。

学校関係者評価委員会

2月15日（水）に第2回学校関係者評価委員会を開催しました。当日は、委員の皆様にご子どもたちの学習の様子や施設・設備等の様子を見ていただきました。その後、2学期末に行いました「保護者アンケート」「児童アンケート」「本校教職員による自己評価」について検討していただきました。また、保護者の皆様からいただいた貴重なご意見についても読んでいただきました。そして、それぞれの立場から多くのご助言をいただきました。

<2学期アンケート>

それぞれの項目は、(とてもそう思う)…4点 (そう思う)…3点 (あまり思わない)…2点 (思わない)…1点 で計算しています。総得点÷総人数で表しており、最大値4点、最小値1点です。2.5点が中間値となります。



<アンケート項目について>

ア. 時間厳守について

ほとんどの児童は守れていて、休み時間が終わると走って教室に戻る姿、チャイム席を守ろうとする姿もたくさん見られます。教師がゴーゴータイムと一緒に走り、その後の読書タイムの始まりに間に合うように教室に入ったり、掃除時間になると一緒に教師が掃除をはじめたりする姿が児童に定着しています。まだ、意識ができていない児童もいますので、とくに5分間休みのあとの授業の始まり・終わりの時間も守って継続指導していく必要があります。

イ. 掃除・整頓について

「しずかちゃん掃除ができています」保護者アンケートの質問項目は「家庭での掃除、整理整頓ができています」と質問内容が異なっています。家庭ではできていないと感じている保護者が多いようです。学校では、教師の指導が徹底され、雑巾がけは四角ぶきをするように指導しています。随分上手になっています。

ウ. 挨拶について

挨拶に関しては、あいさつ運動の取組を今年度も実施しています。毎月10、20、30日に担当のクラスの児童が5分間走を終わった児童にオアシス広場で気持ちのよいあいさつをして迎え入れるようになっています。挨拶できる児童は気持ちよく、元気よく、立ち止まって挨拶をするレベルアップができています。しかし、まだまだ、自分から進んであいさつができていない児童もいます。来校者にも進んで気持ちのよい挨拶ができるように指導を続けています。

エ. 自律について

「学校のきまりを守れている」については、児童は守ろうとしているし、クラス担任だけではなく、全ての教師が積極的に児童にかかわり、統一した指導をしているので、児童も意識して学校生活を送れています。

1. 運動について

児童は、朝からよく運動場に出て遊んでいます。中休みや、昼休みもよく遊んでいます。体育の授業、ゴーゴータイム等、体育好き、体力向上にもつながっています。新体力テストの実技に関しては、5年生はほぼ全国平均を超えました。ただ、休み時間に外に出ずに、教室で過ごしている児童もいるので、天気の良い日は外で遊ぶことも大原のきまりでもありますので。外遊びを推奨していきたいと思います。

2. いじめ防止について

「学校は楽しい」では、グラフから児童は楽しいと感じていることがわかります。地域のつながり、学童のつながり、学校ではたてわり活動、等々異学年同士の交流も豊富で仲が良く楽しく過ごせています。クラスに「楽しいと思わない」を選択している児童はいるので、気に留め、だれにとってもクラスが楽しい居場所となるように、児童の様子には常にアンテナを張り巡らせていく必要があります。

3. 読書について

「読書をよくしている」では、家庭での読書の機会が少ないように思われます。本校は毎日10分間読書を行っています。今後は、読書の質をあげていく段階になっています。週に一度は貸し出しを行い、学年に応じた本、教科書にのっている本が読めるように働きかける必要があります。本年度は、図書ボランティアのじポケさんや図書委員会の活動を通して、読書活動が推進されましたが、来年度は、図書ボランティアの活動が難しいので、来年度の読書活動の取組についての検討が必要です。

4. 学習態度について

「学習中、よい姿勢ができています」では、アンケート結果からも随分よくなってきています。学習意欲が学習に向かう姿勢につながるので、ペッタンピングを合言葉のように使って意識ができたらと指導を続けています。

5. 学習理解について

「丁寧なノート作りができています」では、ノート見本を掲示することで、少しずつ意識が変わってきています。児童がノートをていねいに書くことができるように、特に高学年は、大事なことをメモしながら自分なりのノート作りができるように指導しています。

6. 家庭学習について

「家庭学習をきちんとやっている」では、児童は、宿題はやらないといけないと思っています。内容については子どもの実態や学年に応じて検討してもらっています。本校は教育委員会作成の家庭学習チャレンジハンドブックを自主学習に活用しています。家庭学習の定着を図り、自ら学ぶ力を身に付けられるように継続的に指導していきます。